

自己改革取組宣言

J A福岡市東部は、^{あす}未来に向けて人と人のふれあいを大切にしたい、心豊かな地域社会づくりをめざします。

協同組合とは組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。主役は組合員です。J Aは組合員相互扶助の精神に基づき運営される協同組合であり、地域の活性化に資する地域金融機関としての機能も有する総合事業体として、これまでも、これからも地域とともに展開していきます。

J A福岡市東部は、自己改革の基本目標である、

「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」

の3つの実現に向け、都市近郊の地理を活かし、地域に根ざしたJ Aとして組合員および地域の皆さまから信頼され、愛され、選ばれるJ Aをめざして、自己改革に取り組めます。

以上、宣言いたします。

令和元年6月27日

J A福岡市東部 第56年度通常総代会

具体的な取り組みは、別紙の「J A福岡市東部自己改革の実践」をご覧ください。

「地域の活性化」への貢献



地域のイベントへの参加
(奈多植樹祭)

■ 地域イベントへの参加やグラウンドゴルフ大会の主催など、各支店による様々な行動計画のもとに39回の地域密着活動を行ない、活性化および地域の方との交流を深めています。



愛菜市場での
薬膳料理教室

■ 管内小学校で「JA夢塾」によるみそ造り体験教室や、「たんぼの会」によるミニデイの実施、「食農ティーチャー」による食と農の文化継承活動の充実により、こどもから高齢者まで幅広い世代に向け、健康で心豊かな暮らしや地域づくりを促進しています。

■ 協力企業会「豊穰会」とともに、福岡市が行う「ラブアース・クリーンアップ」に316名が参加し、管内地域のボランティア清掃活動を行って地域貢献活動と環境保全に努めています。



協力企業会「豊穰会」によるボランティア清掃活動



親子ふれあい食育フェスタ with アビスパ福岡

■ JAの特性を活かした「食と農を基軸としたイベント」を開催し、組合員の積極的な参加と利用の促進を図るとともに、JAファンを拡大しきずなを深め地域の活性化に努めています。



司法書士による総合相談会

■ JAらしさを活かした定期貯金や各種ローン等の金利優遇商品を開発し、地域の生活を応援しています。



野菜を
プ
レ
ゼ
ン
ト
（地産地消イベント）

■ 弁護士や税理士等の専門家による総合相談会や、社労士による年金相談会など、約20回の無料の各種相談会を開催して組合員の多様な相談に対応しています。

～「JAの自己改革に関する組合員アンケート」の状況～



平成30年11月から始めた「JAの自己改革に関する組合員アンケート」について、平成31年3月末時点で正組合員、准組合員ともに回収目標数を達成しました。
よせられた組合員の皆様の声を参考に、今後も「JA福岡市東部 自己改革の実践」活動を発展させていきます。ご協力、ありがとうございました。

ホームページにもいろいろな情報を掲載しています。パソコン・スマートフォンで と検索してください！
JA福岡市東部ホームページ：<http://www.ja-fukutou.or.jp/>

(2019年5月現在)

組合員・地域の皆様に
信頼され続けるJAをめざして



JA福岡市東部

自己改革の実践



重点基本目標

- I. 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の実践
- II. 「地域活性化」への貢献



耕そう、大地と地域の未来。 JA福岡市東部

©みんなのよい食プロジェクト





JA福岡市東部の自己改革の実践

JA福岡市東部では『食と農を基軸として地域に根ざした協同組合』として、多様な農業者のニーズに応え、担い手をサポートし、農業者ならびに地域住民と一体となって、「持続可能な農業」と「豊かで暮らしやすい地域社会」を実現していきます。

中期3か年経営計画(令和元年~3年)の初年度となる今年度は、自己改革の基本目標である、

『**農業者の所得増大**』『**農業生産の拡大**』『**地域の活性化**』

の3つの実現に向け、『**超越** あしたへ』を中期ビジョンにして、「食と農・地域を未来につなぐ」を基本に総合事業を展開し、組合員・地域の皆さまに**信頼され続けるJA**をめざして、自己改革に取り組んでいます。

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の実践

● 地域農業を支える担い手の様々なニーズに応える個別対応



栽培講習会

- ◆ 生産者圃場へ積極的に巡回し農産物栽培指導を行うとともに、売れる作物・品種の提案並びに試作を行います。
- ◆ 安定生産・適期出荷を推進するため、栽培講習会、土壌診断、花芽検鏡、糖酸度検査を行うとともに、生産現場での安全性を確保するため、残留農薬の分析を継続して行っています。



イチゴ花芽検鏡



稲作講習会

- ◆ 野菜・果実の生産量増大や所得増加を図るための取り組みとして、各部会・愛菜市場出荷者を対象に**新たな品種の種子の配布**や**新農薬の使用**による比較調査を行っています。

● マーケットインに基づく生産・販売事業の実践



地元野菜を使ったレシピの試食会

- ◆ 市場へのお荷だけでなく、直売・相対取引等の拡充をめざして、**新たな販売方法の研究・確立**を行います。

愛菜市場



愛菜市場出張販売



大手スーパーでの販売

- ◆ 地産地消運動の強化をはかり、消費者との交流拠点として、農産物直売所「**愛菜市場**」による数々の**イベント開催**や、地元農産物の**出張販売**を行なっています。

- ◆ こどもたちに安全安心な農産物を届けるため、**学校給食への提供の拡大**を行なっています。学校給食への提供は、**安定した収入確保**に繋がっています。

● 付加価値の増大と新たな需要開拓への挑戦



限定商品のびわジャム

- ◆ 管内の農産物を使用した**加工品の開発**および**ブランド化**をめざします。
- ◆ 直売所(愛菜市場)に出荷された**農産物の加工利用**について、検討しています。



沖縄へ盆用ぶどうの出荷

● 新たな担い手の育成や担い手のレベルアップ対策



新規就農者相談会

- ◆ 志賀島農業研修施設にて、2018年度に**第一期生**として2名の研修生が修了し、**新規就農者**としてスタートを切りました。また、2019年度は1名の研修生を**新規就農者**として受け入れ、さらなる研修生の募集を行なっています。



研修施設 第一期生修了式

- ◆ **地域農業の振興**と**後継者問題**への取り組みとして、JA福岡市東部独自の**支援事業**により**認定農業者**や**認定新規就農者**への方に**助成**を行い、農業者の増加に努めています。
- ◆ 農家の経営を安定し、**新鮮な野菜・花き**を供給するために、生産安定事業として**福岡市内産の野菜・花き**の対象14品目に対して、市場価格が一定の価格を下回った場合に**交付金を交付**しています。



● 生産資材価格の引き下げと低コスト生産を支援する体制の強化



- ◆ 福岡地区JAとJA全農ふくれんとの取り組みにより、**24品目**の肥料・農薬の**価格低減**と、さらなる**対象品目の拡大**を行い、組合員の農業所得の向上に努めています。
- ◆ **高温に強く価格も高い「元気つくし」**の生産を増加させる事によって、農業所得の増大に努めています。



農作業受託事業

- 組合員の所有する農地を荒廃させないために、JAによる**農作業受託事業**を行ない、**荒廃地の解消**に努めています。

【作業実施済み圃場一例】



作業前

受託作業



作業後

平成30年度は、15件・23回(24,952㎡)の受託作業を実施しました。

● 農作業受託事業とは・・・

農作業の一部を受託することで、組合員の農作業軽減や農地の維持管理をめざします。高齢化や農機の老朽化、他の農作業により繁忙な場合など、農作業を請け負いますのでまずはご相談ください。



～農地・農作業に関するご相談はJA福岡市東部へ～
【お申し込み・お問い合わせ】営農生活課 農業振興係 TEL092-621-4696